

# LGBTとは

LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を取って組み合わせた言葉です。

**L レズビアン (Lesbian)**  
女性同性愛者

**G ゲイ (Gay)**  
男性同性愛者

**B バイセクシュアル (Bisexual)**  
両性愛者

**T トランスジェンダー\*1 (Transgender)**  
身体の性に違和感を持った人、生まれたときの性別とは違う性別で生きる人、生きたいと望む人

心の性や好きになる性がはっきりしない人、決めたくなかったり、わからなかったり悩んでいる場合(クエスチョニングと呼びます)や自分を男性・女性のいずれかとは認識していない人(Xジェンダー)もいます。最近では、それら様々な性のあり方について、性的指向と性自認を表すSOGI (Sexual Orientation and Gender Identityの略であり、読み方は『ソジ』)という言葉で用いられることもあります。

2016年4月1日に文部科学省から出された文書のタイトルにも「性的指向」と「性自認」が盛り込まれています(性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について〈教職員向け〉)。性的指向と性自認を混同することなく、適切な対応が求められます。

\*1 **FTM**: トランスジェンダーのうち、女性の身体で生まれ、自分は男性だと感じている人を「FTM (Female to Male)」と呼んでいます。  
**MTF**: トランスジェンダーのうち、男性の身体で生まれ、自分は女性だと感じている人を「MTF (Male to Female)」と呼んでいます。

# LGBTの人口規模 … クラスに1~2人

国内の広告代理店である博報堂が実施した調査によれば、国内LGBTの人口規模は、5.9% (レズビアン1.7%、ゲイ1.94%、バイセクシュアル1.74%、トランスジェンダー0.47%)と推定されています。日本のクリスチャン人口は1%という推定があり、単純に比較することは出来ませんが、クリスチャンの約6倍はLGBTが存在することになります。学校のクラスに置き換えれば1~2人ということになります。出会っていないのではなく当事者の彼らが言い出しにくい雰囲気があり、多くの人が彼らの存在に気付いていないだけとも言えるでしょう。

# もっとよく知るために

宝塚市 総務部 人権平和室 人権男女共同参画課では、身近に存在する性的(セクシュアル)マイノリティをより多くの人に知っていただくために、LGBTに関連する書籍やDVDの貸し出しをしています。また、「セクシュアルマイノリティ電話相談」も無料で行っています。

### 図書・絵本



- 市内の公立学校に配架されています。どうぞ活用ください。
- 説得力のある資料として授業でそのまま使えます。

123 図書:「もっと知りたい!話したい!セクシュアルマイノリティ1・2・3」  
著者:日高庸晴 発行:汐文社



4 図書:「セクシュアルマイノリティってなに?」  
監修:日高庸晴 発行:少年写真新聞社



5 図書:「LGBTQを知らなくてもいいかな? みんなと違う?はへんじゃない?」  
監修:日高庸晴 著者:星野慎二ほか 発行:少年写真新聞社



6 図書:「先生と親のためのLGBTガイド もしあなたがカミングアウトされたなら」  
著者:遠藤まめた 発行:合同出版



7 絵本:「タンタンゴはバババ」  
作:ジャスティン・リチャードソン&ピーター・バーネル 発行:ポット出版



8 絵本:「わたしはあかねこ」  
作:サトシン 発行:文芸堂

### DVD



9 DVD:「いろいろな性別〜LGBTに聞いてみよう〜」



10 DVD:「高校生向け人権講座 セクシュアルマイノリティ入門」  
発行・制作:新設Cチーム企画2011



11 DVD:「あなたがあなたらしく生きるために〜性的マイノリティと人権〜」  
企画:法務省人権擁護局 公益財団法人人権教育啓発推進センター  
YouTube「法務省チャンネル」で視聴できます。  
<https://www.youtube.com/watch?v=G9DhghaAko>



**セクシュアルマイノリティ  
電話相談**

電話番号:0797-71-2136

開設日時:毎週水曜15時~18時  
(祝日、年末年始を除く)  
\*おおむね1人30分程度

対象:子どもから大人までだれでも、  
利用可能です。

相談は無料です。秘密は守られます。  
自分の性や性的指向をはじめ、  
さまざまな相談に応じます。

お問い合わせ:  
宝塚市 総務部 人権平和室 人権男女共同参画課  
電話 0797-77-9100

宝塚市 教育委員会事務局 学校教育課(人権担当)  
電話 0797-77-2040

監修:日高庸晴(宝塚大学看護学部 教授)



6色のレインボーカラーは性の多様性を表しています。当事者ではない人が、LGBTに代表される性的(セクシュアル)マイノリティを理解し支援するという考え方、あるいはそうした立場を明確にしている人々を指す言葉をアライ(Ally)といいます。このレインボーシールは、アライの市職員が身に着けており、講演会等で市民の方へも配布しています。

本リーフレットで用いられているイラストは出版社の許可を得たうえで、「もっと知りたい!話したい!セクシュアルマイノリティ1・2・3」(著:日高庸晴、イラスト:サカイノビー)から転用しています。

教職員用

ありのままに  
自分らしく  
生きられるまち  
**宝塚**

